

寄付による応援をお願いします！

外国ルーツの子どもが 日本語で夢をあきらめないために 日本語教室を続けたい

2021年12月31日までに50万円の寄付が目標です！

子どものための日本語教室

青年海外協力隊山口県OB会では、2021年3月から山口市において、外国にルーツを持つ子どものための日本語教室を開催しています。

集団指導に合わせて、
集団指導に通えない子どもへの小集団や個別指導、長期休み中の指導なども行っています。



なぜ子どもたちに、日本語の支援が必要なのか

今、学んでいる子ども達の多くは、両親が日本に来ることになって、それに伴われて日本に来ました。日本に来たときの年齢やそれまでの学習経験は様々です。日本語は日本で生活する中で、自然と習得していける部分もありますが、小・中学生くらいの年齢で初めて来日した子ども達にとっては、日常生活に必要な日本語の習得に合わせて、学習に必要な日本語を習得していく必要があります。それらは自然に習得できるものではありません。



山口県は外国人の散在地域であり、日本語の支援が必要な子どもが、学校で1~2名ということもあります。そういった状況では、学校で支援体制を整えることにも限界があります。

それに対して、私達にできることをやってみようとする子どものための日本語教室をスタートさせました。

寄付の使い道

皆さまからのご寄付は、主にインターネット通信費や教材購入、スタッフの報酬として使用させていただきます。

3,000円のご寄付を3名の方からいただければ、1回の集団指導の場を実施でき、約10人の子ども達が日本語や学校の勉強を学ぶことができます。

皆さまからのご支援をお願いします。

ご支援の方法

■クレジットカード決済

右記のQRコードからお願いします。

■銀行振込

山口銀行 下松支店 普通 6316569

青年海外協力隊山口県OB会 会長 山尾和宏

